

2009年5月13日

ランクセス、「ECO」プラスチック製品をアジアで提供開始

リサイクル物質を含んだ高品質な「ECO」製品をアジア地域でテスト提供、近日商品化

ランクセス株式会社

特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、市場の持続可能性への需要に応え、リサイクル物質が含まれる熱可塑性樹脂の「ECO」製品群を、近日アジアで提供開始予定です。

今回の「ECO」製品導入の背景には、廃自動車のリサイクルに関する EU 指令と、その中で引き上げられた必須条件があり、EU 指令では 2015 年までに自動車材料の 95%(重量ベース)を再利用することが義務づけられています。

最初に商品化する「ECO」製品は以下のとおりです。

- ポリアミド 6 の「デュレタン(Durethan®) ECO BV 35 H2」
- ポリブチレン・テレフタレートと再生ポリエチレン・テレフタレート(PBT+R-PET)のブレンドである「ポカン(Pocan®) ECO T 3240 」と「ポカン(Pocan®) ECO T 3230」

射出成形向けの上記製品は、リサイクル物質を 20%~30%含んでいます。

これら商品化予定の「ECO」製品は、資源を守るという利点に加え、ランクセスの顧客、さらにその顧客の取引先が自社の製品を「環境にやさしい製品」として訴求することができ、また環境責任を果たす企業であることをアピールすることも可能です。

アジア初のカスタマープロジェクト

「ECO」製品の提供を開始するきっかけは、欧州に本社を置きシンガポールに生産拠点を持つ、グローバル電機メーカーからの問い合わせでした。そして顧客の声から生まれたこのカスタマープロジェクトは現在、量産試作中で商品化直前の段階にあります。

この新しい「ECO」製品は、ランクセスが環境に配慮した高性能製品を提供することを示しており、高品質と持続可能性を兼ね備えることで、他社製品との差別化を可能にします。

「ECO」製品は、アジア地域においてすぐに提供を開始することができます。ランクセスは、革新的な戦略のもと市場動向を重視し、初期段階から顧客と共に開発に取り組んでいきます。

ランクセスのセミクリスタリンプロダクツビジネスユニットは、中国無錫工場にある研究開発試験センター(RDTC)で、顧客と共に開発に取り組んでいます。同センターは多様な材質試験によって、新規のポリアミドとポリエステル製品の開発を加速できることが特徴で、これはアジア地域にとどまらず世界中の顧客にとってもメリットとなります。RDTC は、ドイツ・ドルマーゲン拠点の製品開発部門と密接に協力し、オンライン試験情報管理システムによって結ばれています。これにより、試験工程と試験結果を互いに迅速に共有していくことが可能になります。

持続可能性の追求と高性能の両立

「ポカン」は主に電気/電子産業で使用されていますが、その多様な性質により、自動車、医薬品、およびスポーツ、レジャー分野など広範囲に利用されています。また「デュレタン」の特性・特徴は、自動車産業、電気/電子産業、建設用途に理想的です。

新製品の「ポカン ECO T 3240」と「ポカン ECO T 3230」は、2つのポリエステルのブレンドで、飲料用ボトルから回収した PET を含んでいます。特殊なリサイクル工程によって再生した PET は異物を含まず、品質が均一で、さらにポリマー特性にはほとんど変化がありません。再生 PET の高品質化により新生した 2つのポリエステル混合製品は、一次製品と同水準の性質を保有しています。

「ポカン ECO T 3240」はガラス繊維を 45%含有し、高い強度と剛性に加え、低クリープ特性を持ち、また成形品においても優れた表面品質を形成することができます。30%のガラス繊維で強化された「ポカン ECO T 3230」も反りはほとんど発生せず、「ポカン ECO T 3240」と同様に優れた表面品質を形成することができます。

「デュレタン ECO BV 35 H2」は当初、自動車工業用途として開発されました。この製品は 35%のガラス繊維で強化された熱可塑性樹脂で熱に強く、高熱にさらされるエンジンルーム内の部品に使用すると効果的です。「デュレタン ECO BV 35 H2」は、すでに自動車製造産業において定評のある、ポリアミド 6 製品「デュレタン BKV 35 H2.0」と同様の特性を備えています。再利用物質には、試験使用後の廃棄物や、製造過程における色の変更で不要となった材料などの非販売用材料などが利用されています。ランクセスは市場からの需要に応じて、今後さらに「ECO」製品群の開発をすすめていきます。

#

このリリースは、シンガポールで4月27日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,600人、世界中に44の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。[http:// www.lanxess.co.jp](http://www.lanxess.co.jp)

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

佐野 公美

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

kumi.sano@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なってくる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2009-J0002J)